

GO GREEN 緑でいこう

地球ひとつで生きる



10/23 緑の党ちばが一原雅子さんを講師に迎え、オフィス条約学習会をオンライン開催

10/24 静岡県牧之原市議選で会員の大石和央さん5期目当選。リニアより大井川の命の水を守ります

11/7東京都葛飾区議選でサポーターのみずま雪絵さん3期目当選。命と暮らし最優先で活動します

衆議院選挙東京8区

地域のことは地域が決める

市民と野党のホンキの共闘で 吉田はるみさんが当選!



漢人あきこ(東京都議)も応援!

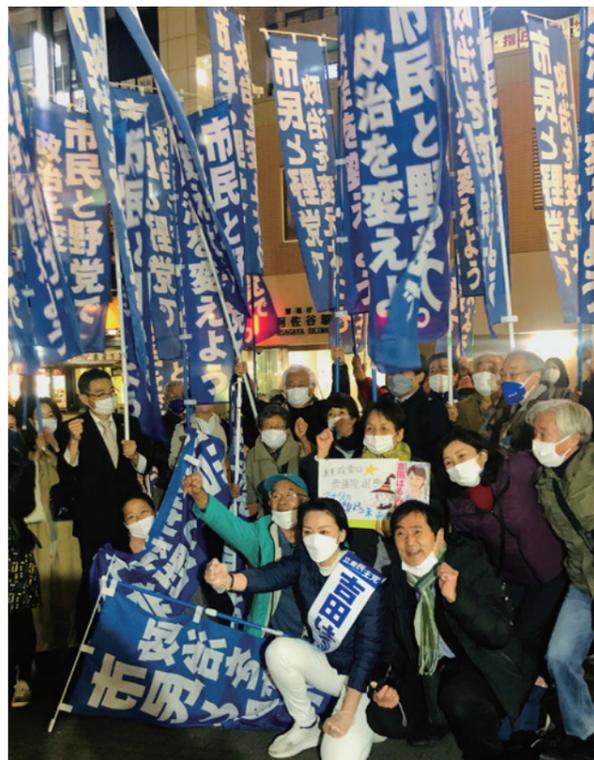
吉田はるみさんは、緑の党の3人目の国会議員サポーターとなりました。政策セミナーの企画などで支えていきます。今回は、来年の区長選、参院選挙につながる、大きな成果を残した選挙戦でありました。

大場亮(グリーンズ杉並)

選挙戦中盤には、「市民と野党の統一選対」が突進し、「政治を変えよう!」のほり100本作戦」で石原陣営を圧倒しました。選挙を通じて、小金井市議・坂井えつこさんが気候変動をテーマとした街宣に参加し、東京都議・漢人あきこさん(緑の党副運営委員長)が、応援に駆けつけました。

10月8日の山本太郎さんの8区立候補の発表に対応した多くの市民は、「#吉田はるみだ」と思っていたという直後の集会を開催し、まさにぎりぎりの局面を打開することができたのです。この原動力は、「地域のことは地域が決める」という、杉並の市民連合「政治を変える8区の会」を中心とした市民運動の、強い理念にあったことは確かです。

全国的な注目選挙区となった東京8区は、10回連続当選を誇った自民党石原伸晃さんを、市民と野党の共同候補・立憲民主党の吉田はるみさんが約3万票差で下し、比例復活も許さない圧勝の結果でした。



力を結集し、 気候崩壊を食い止めよう!



静岡県伊豆の国市

イギリスで開催されたCOP26は、「最後のチャンス」と言われていたにもかかわらず、1.5℃目標にはほど遠い結果でした。このままでは2℃を超え、気候崩壊を招いてしまうことは必至です。日本のエネルギー基本計画(9月末に改定)も、2030年までの削減目標は低く、石炭火力と原発を温存する内容でした。パブコメも形式的なもので、全く考慮されませんでした。

COP26では、CO2排出の最大の原因である石炭火力について、気候正義の観点から先進国は2030年には廃止、世界では2030年代に廃止することが求められていましたが、日本は温存の立場を変えず、環境NGOから今年も「化石賞」を与えられてしまいました。

COP26直前の総選挙でも気候危機は争点化されず、海外のマスコミも「なぜ?」と注目し、緑の党も取材される状況でした。そのような中で、11月6日には世界同時アクションが行われ、日本でもFridays For Futureも含めて全国でアクションが行われました。日々深刻化する気候危機の進行をストップさせるためには、これまでをはるかに上回る活動で、希望をつむぎだすことが私たちに求められています。

COP26に合わせて全国で行われた気候アクション



愛知県名古屋



兵庫県尼崎市

総選挙結果から学び、 来年の参議院選挙の糧に

厳しい選挙結果は教訓となる

第49回衆議院議員選挙が10月31日に投票を終えました。自民党は単独過半数を超え、野党第一党の立憲民主党は議席を減らしました。共産党も議席を減らしています。日本維新の会は改選前の約3倍もの議席を獲得し、改選勢力は3分の2を確保しています。また、れいわ新選組は少数ながら躍進しました。

小選挙区制とブロック比例制度の根本的な欠陥や、各選挙区での「市民野党共闘」の成功事例もあつたものの、今回の結果は、私たち緑の党も含む陣営の深刻な敗北です。しかし、私たちは共闘の意義や成果を確認しつつ、来年の参院選に向け、厳しい政治情勢の中で、共闘の柔軟な変化や発展についても議論する必要があります。また、維新やれいわの躍進と、その躍進を支えた有権者の心理や期待についても、率直に目や耳を向け、教訓を学ぶ必要があります。

緑の政治展望を発信しよう

一方、今回の選挙では、選挙の勝敗を超えて、日本社会の課題も浮き

中山均共同代表・新潟県新潟市議

今回の総選挙で私たちが応援した各候補の勝利に向けてご協力いただいた全ての皆様に感謝申し上げます。同時に、今回の総選挙で奮闘された党内外の仲間皆さんに心より敬意を表します。

彫りにしました。気候危機問題は大きな争点とはならず、この問題に関する政治的議論や社会的関心の低さが露わになりました。この問題に取り組む社会運動の弱さも日本においては課題です。「政治分野における男女共同参画推進法」が施行されて初めての総選挙であつたにもかかわらず、新たな議席に占める女性数・比率も改選前を下回りました。推進法を具体化する実効的な法制度の整備が緊急に求められていると言えます。



新潟1区では、緑の党が推薦した西村ちなみさん(立憲民主党)当選。超党派で支えた市議と祝勝。



東京21区では、緑の党サポーターの大河原まさこさん(立憲民主党)当選。中途障がい当事者としての活動が期待される。左は会員の山本洋輔さん(立川市議)



エコロジカルな知恵



社会的公正・正義



参加民主主義



非暴力・平和



持続可能性



多様性の尊重

世界のみどり

緑の党は世界の100以上の国や地域で活動し、グローバル・グリーンズ(GG)というネットワークをつくっています。

9/12—GGが声明「化石燃料不拡散条約」を発表。
→ホームページで内容をご覧ください。



9/25—アイスランド総選挙では、ヤコブスドットゥル首相の左派緑運動党(Green Left Movement)が第3党になった。今回の選挙では女性議員が半数に近づいたことも話題となった。



9/26—ドイツ連邦議会選挙でドイツ緑の党は118議を獲得(前回は67議席)した。第6党から一気に第3党に大躍進し連立政権に参加することは確実と見られている。



11/4—独仏メディアが漢人あきこさん(緑の党副運営委員長・東京都議)取材し、「気候危機が選挙の争点にならない日本を世界は不思議と見ている」と報じた。



YGJ GO! ヤンググリーンズ!

9/5に議員を目指すメンバーのために勉強会を開催しました。講師には井奥雅樹さん(兵庫県高砂市議)をお招きし、これから議員を目指す市民がどのように活動を行っていくべきかなどアドバイスをいただきました。(野中康生)



デポジット制に関する街頭アンケートを実施

▶ <https://younggreens.jp>

緑の党グリーンズジャパン定期総会

2022 2/12(土) 13日

zoomを使用したオンライン開催
会場は検討中

緑の党 <http://greens.gr.jp>
グリーンズジャパン E-Mail greens@greens.gr.jp

〒165-0026
東京都中野区新井2-7-10サンファスト301
TEL 03-5364-9010 FAX 03-3389-0636

会員・サポーター募集しています

カンパにご協力をお願いします

城南信用金庫 高円寺支店(店番号036) 普通預金
口座番号:340392 名称:緑の党グリーンズジャパン

郵便口座 ゆうちょ銀行
口座番号:00100-9-262967 名称:緑の党
他金融機関からのお振り込みの場合 当座預金
店名:〇一九(ゼロイチキュウ) 口座番号:262967

コロナ禍の困窮者支援

コロナ禍で困窮者続出

国内で新型コロナ感染が顕著になり始めた2020年春頃から生活に困窮した人からの相談が多くなり始めました。社会で異常な変化が起きていると感じて、同年5月から立川市内2カ所でお弁当の無料配布を始めました。家がない人たちが来ると思っていたら、そうした人たちよりも近所のアパートなどに住んでいる人や普通に生活してきた人たちがお弁当を受け取りに来ました。コロナ禍で多くの人の生活が困窮に陥っていることが明らかになってきました。

昨年12月には三多摩の支援団体と共同で立川市内の公園での「コロナ困りごと相談会」を開催しました。野宿生活者やネットカフェでの

生活が出来なくなった人たちや、町の中に住んでいるが困窮している人たちからの相談がありました。

支援も困難

昨年から続くコロナ禍での支援は様々な状況の人たちがいて、支援の方法も多岐に渡りました。元々ギリギリの経済状態で生活を維持していたが、それが弾けて生活基盤が壊れ、住まいを失ったという人が多くなりました。その多くが家族との繋がりも無く、友人・仲間も少ないという人でした。

また、児童養護施設や子どものころから不安定な家庭状況で育った人たちもいて、信頼関係をつくるのに多くの時間を要する人もいます。支援を受けて住まいを確保し、生

活保護に繋いでも経済的なものだけではなくメンタルなものも含む重層的な課題を抱えている人が多く、生活そのものをうまく作れず、安定した生活が出来ない人もいます。

高齢の人に関しては安定的な生活に結びついてやる事がなく、他の人との交流もなく、外出せず体力が衰えフレイル状態になる人や認知症が進む状態になってしまう人もいます。

格差の無い公正な社会をつくるためには現行の社会保障制度の充実だけではなく、子どもが家庭の中で地域の中で見守られながら大切に育てられる社会を創ることが一番必要なことかもしれないと感じています。

大沢 豊(NPO法人さんきゅうハウス理事長、緑の党会員、元立川市議)



運営委員会より 8～11月に発表した主な声明・談話

8/15 戦後76年を迎えて

8/24 子どもたちを感染の危険にさらすパラリンピック「学校連携観戦プログラム」の中止を求めます

9/30 「緑の波」の高まりの中でドイツ緑の党の勝利・大躍進を祝い、日本でも気候対策の推進を決意します

10/12 今も未来も「地球ひとつぶ」で共に生きるために、日本を大転換する総選挙に!

10/14 衆議院解散を受けて一新しい政治・社会への転換の一步に!

11/3 総選挙の敗北—結果から学び、来年の参議院選挙の糧に

●(ホームページで内容をご覧ください)

困った人に寄り添う 緑の自治体議員

北海道

コロナ禍で人との接し方が変わる中で、SNSへの依存度が高まっているように感じます。SNSの個別メッセージで様々な不安が寄せられる中、制度を調べ、相談先に繋ぐという対応が続いています。同行支援もありますが、やはり若い年代は自分の時間に合わせて送ることができるSNSが使いやすいようです。



旭川市議
江川あや

市内各所で聞き取り調査

福岡

コロナ禍により解雇、休業、シフト減などで生活が苦しくなっている人を対象に、今年2月に近隣の地方議員有志で「コロナでの暮らし相談議員ネットワーク福岡」を結成し、街頭相談会やチラシ配布で相談を受け、関係機関につなぐ支援をしました。今年8月まで取り組み8件の相談を受け、生活保護、休業給付金の受給などにつながりました。



福岡市議
あらかし龍昇

街頭で支援の呼びかけ

自治体選挙

8/22	神奈川県横浜市市長選	山中竹春	新	非	支援	当選
	埼玉県八潮市議員選	やざわえみこ	現	サ	推薦	当選
9/5	茨城県知事選	田中しげひろ	新	非	支持	残念
	茨城県東海村長選	乾やすよ	新	非	支持	残念
11/7	東京都葛飾区議選	沼田たか子	新	非	推薦	当選
	東京都葛飾区議選	みずま雪絵	現	サ	推薦	当選

新:新人 現:現職 / サ:サポーター 会:会員 非:非会員

APGF(アジア太平洋緑の党連盟)クラウドファンディング中!

アジア及びオセアニア各国の緑の党が加入しているAPGFにご寄付をお願いします。このサイトの「Donate」をクリックしてください。日本円でもOK!

<https://asiapacificgreens.org/donate/>



GG 世界大会オンライン・プレイベント

2022年2月5日(土)

世界一周 緑の仲間がつながる一日

この日、アジア太平洋を皮切りに、ヨーロッパとアフリカ、アメリカ大陸へとバトンが渡され、各大陸・地域の緑の党が様々な企画を実施します。日本では、脱原発に関する企画を予定。世界で活躍する緑のリーダーの話を直接聞き、ワークショップに参加し、世界の緑の仲間たちと繋がる絶好の機会です。詳細は、GG大会のウェブサイトに。



▶ <https://globalgreens.org/virtual-global-2022/#>